



2024年11月

「デジタルと社会をつなぐデザイン」研究会 第4回会合 ご案内

- ・主催：国立研究開発法人産業技術総合研究所 人間拡張研究センター
- ・協力：株式会社 AIST Solutions
- ・日時：2024年12月9日（月） 15:30-16:45
- ・会場：WeWork 日比谷 Fort Tower 内会議室（対面開催）

<https://wework.co.jp/location/tokyo/ginza-shimbashi-area/hibiya-fort-tower>

- ・定員：27名

・開催主旨：

人間拡張、AI、ロボット等、新たなデジタル技術が登場し、データを活用した新たなサービス・事業開発に対する期待が広がっています。特にSDGsの履行やESG投資を始め、より社会を志向した事業への転換に対する、企業への社会的な要請が強まっており、デジタルを活用した社会志向型事業のデザインの重要性はますます高まっています。一方、社会志向型事業の受容性や生み出される社会価値の評価をどのように行っていくか、社会価値と事業価値（ビジネスとしての継続性）をいかに両立するか、あるいはデジタル技術を活用することに伴う負の影響（例えばプライバシー）への懸念にどう対応するか、といった新たなデザイン課題が顕在化してきており、こうした課題への対応が事業の成功には欠かせません。そういった背景のもと、世界に目を向けると、Systemic Design、Transition Design、Design for Sustainabilityなど、社会価値実現に向けたデザイン手法が生まれ始めています。しかし現状の事業環境においては、未だ旧来のビジネス慣習に基づく意思決定やそれに即したデザイン実践・事業開発が主流であり、社会価値実現に向けたデザイン・検証に必要な手法の習得や実践の機会（例えば市民参加に基づくデザイン）の創出、継続的な実践に向けたリソース配分が十分実施されているとは言えない状況です。

そこで、課題意識を共有する企業・研究者、並びに市民・生活者、自治体等をはじめ多様なステークホルダーが集まり、現状の課題や必要な取り組み（例えば、新たなデザイン手法・理論・リソースの共有・実践、普及展開等）の検討、コミュニティ構築を目的とした研究会を開催することといたしました。

第4回は、まずこれまでに開催した内容を振り返り、特に参加された皆さんにとって今後に繋がる重要な学びについて議論できればと思います。次に、産総研グループにおける本テーマに関する取り組みをご紹介します。今後どのようなコミュニティ、活動を実施していくと本テーマの推進に有益か前広に議論できればと考えております。また、終了後に近くのお店で懇親会を開催することも予定しております。ぜひご参加いただければ幸いです。

・プログラム（敬称略）：

15:00-15:05 インTRODクシヨン

15:05-15:30 過去3回の振り返り

15:30-16:05 デジタルと社会をつなぐデザイン実践に向けた産総研グループの取り組み

16:05-16:35 今後の活動に向けたディスカッション

16:35-16:45 Wrap-up

※終了後、近隣の飲食店にて懇親会を予定しております。お申し込みの際、懇親会への参加可否もご回答ください。

※内容は予告なく変更の可能性があります。

・お申し込み：

お問い合わせ先のメールアドレスよりお申し込みください。会場サイズの都合でお申し込み多数の場合は先着順とさせていただきます。

・お問い合わせ先：

「デジタルと社会をつなぐデザイン」研究会事務局

M-digi_desi-sec-ml@aist.go.jp